

あすなる通信 53号

編集 NPO法人みよし子育て・学び支援あすなる

事務局 〒728-0006 三次市畠敷町 1497 番 1

(TEL 0824-55-6301 FAX 0824-55-6302)

HP <http://asunaro-juku.sakura.ne.jp>

発行日 2024年5月24日

今月のことば

失敗しなくちゃ、
成功はしないわよ。

ココ・シャネル
(フランスのファッション
デザイナー)

年度初めの「挨拶」

あすなる塾 塾頭 守本秀樹

二〇二四年度が始まりました。昨年度は八次中学校区のご真ん中の新しい塾舎に移転したことが大きな変化でしたが、今年度は、さらに大きな変化がありました。

まず、これまで八年間にわたって塾頭として活躍いただいた影山克典先生が三月末をもって退職され、英語講師の守本が今年度から塾頭に就任しました。

このことに伴い、数学の講師として高橋良治先生をお迎えしました。すぐに子どもたちの心をつかみ、毎日指導にご尽力いただいております。心強いばかりです。

影山塾頭の功績を汚すことなく、高橋先生とともにあすなる塾のますますの発展のために全力をつくす決意を新たにしているところですが、正念場の年であることは確かです。

今年度は一年生〇人、二年生六人、三年生五人の計十一人で新年度をスタートしました。私があすなる塾に勤め始めてから新規入塾生が〇人というスタートは初めてのことです。昨年度当初に、二〇二二年、二〇二三年とほぼ定員一杯でスタートできたのは、「あすなる塾」が地域（地元八次地域）の信頼を取り戻したからと分析していますが、なぜ今年度新規入塾生が無かったかについて、分析を急がねばなりません。

「あすなる塾」を必要とする生徒やその保護者に「あすなる塾」がまだまだ浸透していなかったことも一因であると考えられています。「あすなる塾」の周知のため

に、今年度も新聞折り込み、HP上での募集チラシ掲載、八次地区の民生委員の集まりでの協力依頼を行いました。さらに今年度は、認知度を高めるために、インスタグラムを新たに始めました。また、 구글マップでの検索ができるようにしました。「三次あすなる塾」で検索してみてください。閲覧者は順調に増えています。いまのところ新規入塾生の増には至っていません。(後ろのQRコードにアクセスしてみてください。)

今年度になって嬉しいニュースがありました。あすなる塾の卒業生が私たちの支援者である三次衛生工業社に入社して働き始めています。また別の卒業生は地元の保育園に勤務をしながら、更なる資格獲得のため、通信制の大学で勉強を続けていることを報告にしてください。

「あすなる」で育った生徒たちが三次市しかも八次地域に就職し、活躍を期待されていることは、本当にうれしいことです。また、就職してからも勉強を続けて行くことを志す若者があすなるで育っていることは、私たちの活動に改めて確信を持つことができるニュースでした。

「あすなる塾」は「経済格差を教育格差にしない」を合い言葉に活動してきました。そのため「すべての生徒の学力保障」「安価な授業料」「減免制度の充実」を運営上の大きな柱にしていますが、減免制度の利用者の減少という現実があります。二〇二〇年度から減少が顕著になっていますが、これは、コロナ禍の家計への影響が減免対象となる家庭を直撃し、生活の中で子どもの教育の優先順位が低くなっているとも考えます。

今後とも「経済格差を教育格差にしない」「すべての生徒の学力保障の充実」という看板は降りすつもりはありません。まだまだ十分な活動ができていないかもしれませんが、わずかばかりではあっても、成果はあげ続けていると自負しています。

スタッフ一同今年度も精一杯頑張る覚悟です。あらためてこの決意を述べることで、皆様方のご支援・ご協力に感謝しつつ、年度初めのご挨拶とさせていただきます。



HPのQRコード



Instagram QRコード



二〇二四年度総会報告

四月二一日に八次コミュニケーションセンターで二〇二四年度通常総会を開催しました。欠席者が一名ありましたが、委任者五名を含む十一名の出席を得て総会が成立し、議案の審議に入りました。

今年度の議案は次の通りです。

一号議案 二〇二三年度事業報告

二号議案 二〇二三年度決算報告

三号議案 二〇二四年度事業計画案

四号議案 二〇二三年度予算案

五号議案 役員改選

一号議案から四号議案までは出席者全員の賛成で承認、可決されました。

今年度は役員改選の年にあたり、長年理事として会計を担当していただいた三橋豊理事及び、八年間塾頭、副理事長をしていただいた影山克典理事の退任に伴い、高橋良治監事が理事に、影山克典理事が監事に、会計は守本秀樹理事が担当することを提案し、全員一致で了承されました。その後の理事会で、理事長松本信司理事の留任を決定しました。新しい役員は次の通りです。

理事長 松本信司 (留任)

副理事長 守本秀樹 (新任)

塾頭、会計担当

理事 瀬川政博 (留任)

理事 高橋良治 (新任)

監事 影山克典 (新任)

「あすなる」は二〇一七年度に「学び

の支援活動推進事業」の対象に認定されて以降、二〇一八年度から三年間、続いて二〇二二年度からは「三次市学びの支援活動

推進事業」の対象に認定され、三次市から補助金の交付を受けていました。二〇二四年度以降もこの事業を継承・発展できる事業を創設し、「あすなる」を新事業の対象に認定することなどを要望していましたが、

新事業は創設されず、一年間の旧事業の延長という結論を昨年度末(三月)に受けたため、三次市教育委員会に経緯の説明を求めました。そして、今後の新事業創設について引き続き要望する会を設定し話し合いを続けることになりました。

「経済格差を教育格差にしない」を掲げて私たちは活動してきました。経済的な事情だけでなく、様々な理由で「あすなる」でしか学ぶことのできない子どもたちの進路を保障してきたという自負をもって教育委員会と話し合いを続けることが必要です。

今後とも多くの皆さんのご支援を賜りながら、そのご支援に応える活動を継続していく覚悟です。よろしくお願いいたします。

新スタッフ紹介

言葉を紡ぐ

数学講師 高橋良治



新しく数学の講師となった高橋良治といます。

私は中学校と高

校の数学の教員免許を持っていますが、実際に勤務してきたのは、高校ばかりで四十三年間教員を続けてきました。

影山先生の後を受けて、このあすなる塾でがんばっていきたくと思っています。

初めてあすなる通信に寄稿するにあたって、新しく出会ったみなさんにちなんで「言葉を紡ぐ」ということを考えてみたいと思います。

「人生模様」という言葉があります。

人の一生はさまざまな縦糸(過去から現在、未来で出会う人との出会いの経験)と横糸(同時代を生きている人との経験)を使って編みこんだ一枚の布のように、それぞれの人に独特の模様を浮かび上がらせていきます。どんなにたくさん人がいても決して同じ模様はありません。派手な模様もあるし、地味な模様もあります。暖かい色の模様もあれば、クールな感じを抱かせる模様、パステルカラーの模様が浮かび上がる場合もあります。

その模様を作り出しているのは一本一本の糸です。縦糸と横糸を互い違いに丁寧に織り込み一枚の布が作り上げられていきます。

私はこの人生模様を作り上げている糸に当たるものとして、人と人の出会いにおける「言葉」を考えました。私たちが作っているものは日々交わす言葉ではないかと思えます。何気ないいたわり、真剣に相手のことを考えた心にしみる一言、心の底から絞り出すようなつぶやき、感謝した時に発する「ありがとう」、人を攻撃する「汚い」言葉。

かけた言葉、かけられた言葉が織り上がってそれぞれの人生を作り上げていきます。

す。

例えば白い布の中に一本だけ赤い糸が混じっていたらどうでしょうか。それはとても目立つし、当然白い布としては使い物になりません。これを言葉に置き換えてみます。思いやりの言葉、あたたかい言葉、人を氣遣う言葉、感謝の言葉。そんな言葉の中に、人を攻撃する言葉、人をバカにする言葉、人を差別する言葉が混じったらどうでしょうか。それは白い布の赤い糸のようにとっても目立つし、落ち着かなく、嫌な気持ちにさせるのではないのでしょうか。

中には、「私は同系色の糸で織れば何色でも構わないから、そういう攻撃する言葉ばかりで構わないよ」という人がいるかもしれません。でも人間、攻撃する言葉ばかりの中で生きていけるでしょうか。最初はいいかもしれませんが、だんだん息苦しくなってくると思います。

私はこれからあすなる塾で生徒のみなさんとさまざまな言葉を交わしていくと思えます。お互い、人を思いやる言葉を意識して使いながら過ごすことで、みなさんと一緒にすてきな布を織り上げていきたいと考えています。

そうすることで、みなさんの進路希望が実現するとともに、人間性豊かな人間になれるといいと考えます。



合格者の声

昨年度の高等学校入学選抜に八人の生徒がいどみ、それぞれ希望の進路に進むことができました。例年になく休日も塾に通い勉強してきた生徒たちの合格の喜びと、後輩の皆さんへのアドバイスを寄稿してくれました。

こんな喜びは初めて

A 私は受験の結果を見る前とてもソワソワしていました。しかし「合格」という文字をスマホで見るとき、私は全身の力が抜けてしまうほど安心しました。そして嬉しすぎて思わず声を出してしまいました。私は合格するまでそれほど嬉しくさんの苦しみを味わいました。

まず一番苦しかったのは最後の模試で志望校の合否判定をA判定からB判定に落としてしまったことです。B判定もそんなにひどい結果ではないのですが、今までできたことができなかったと思うと、とても苦しかったです。だからその言いようなない苦しみを糧に頑張りました。

次に苦しかったのは志望校の定員がオーバーしてしまったことです。周り

はあなたなら大丈夫と言ってくれましたが、私はどんなに勉強しても自分を安心させることはできませんでした。しかしこんなにたくさんの方が自分を応援してくれていると思うと自信になりました。

最後に後輩のみなさん。これから辛いことも苦しいこともたくさんあると思いますが、自分を信じてこれからもがんばってください。

合格するのはチョウミヤ!

B 私は、高校に合格してとても嬉しかったです。私が、この高校を第一志望に決めたのは中三の十二月頃でした。受験するからには受かりたかったので、しっかりと勉強しました。しかし、第一志望校を決定するのが遅かったので、一〜三年生の範囲を全部しっかりと復習することはできませんでした。その中でも、塾の先生にもらった過去問を解いたり、学校の先生からもらったプリントなどをしたりして、自分にできる最大限の努力をしました。

私が高校受験を終えて、後輩へ言いたいことは、本当に日頃から勉強をコツコツとした方が良いということです。私は受験本番が近づいてくるにつれ、自分の準備不足を痛感し、緊張が

増してきました。日頃からコツコツと勉強して基礎を固めておけば、入試本番に問題が解ける、解けないの問題ではなく、入試本番が近づいても、落ち着いた日々を過ごせます。

私は高校では、部活動を頑張りたいです。中学ではあまり部活動を頑張れず、後輩もできませんでした。だから高校では、中学の千倍部活動を頑張つて、千人後輩を作りたいです。

頑張れば何とかなる

C 私は中学一年生の頃からずっと志望校を決めていました。そのため三年間、自分にできる仕事はできるだけ行うようにしてきました。それでも、自分ばかりクラスや学校のために動いている気がしてすごく辛かったです。それでも受験シーズンになって、三年間たくさんのお事を行ってきたのでそれらが実を結ぶと思いい、気が楽になりました。三年間身を粉にして働いたということや勉強を諦めずに頑張ってきたから、合格したときはとても報われた気がしました。

後輩のみんなへの受験のアドバイスは二つあります。一つ目は学校の成績を大切にすることです。学校の成績が良いことは受験にプラスに働きます。

成績を下げないためにはまず、提出物を出すことが大切です。提出物はテスト勉強にもなるのでキチンとすれば一石二鳥です。答えは見ないようにしましょう。二つ目はアピールできる事を増やす事です。特にリーダーになることがいいらしいです。影山先生が言っていたので絶対です。諦めずに頑張れば絶対に報われるので死ぬ気で頑張ってください。



勉強以外にも頑張った

D

私は勉強以外にも頑張ったことがあります。それは「陸上」です。高校入試には勉強が一番大切ですが、私は「陸上」も同じくらい頑張りました。部活の大会が終わっても、毎日走ることは頑張っていました。

そして勉強は、休みの日には塾に行ったりして、ある程度の勉強をし、自己表現の練習を何度もして、入試に挑みました。テストでは自分の実力を出し切ったという感じではありませんでしたが、無事合格することができました。

合格すると少し気持ちも楽になりました。入試に向けて頑張ったことを活かし、高校でも陸上と英語を頑張りたいと思います。陸上では自分の納得のいくタイムを出せるように努力し、一流の選手になりたいです。英語では、もっと英語が分かるようになり、もっと英語がしゃべれるようになりたいです。

後輩へのアドバイスとして伝えたいことは、勉強だけでなく、部活動も頑張らないといけないということです。部活動を頑張ることで、学べることもあり、しんどい事を乗り越える力も付きます。部活動をするときは、スポー

ツが上手くなるだけではないと思っています。だから、頑張ることは勉強だけではいけないということを知ってもらいたいです。

受験を終えて

E

私は、あすなろ塾に三年生になってから入りました。私は受験の日が近くにつれて不安でいっぱいになりました。そんな中、いつも塾の先生が支えてくださり、私は安心して最後までやりきることができました。その結果、一次選抜で高校に受かることができました。

私は、高校に入ってからたくさんのお話をしてみたいです。

一つ目は、私の将来の夢は、犬や猫の殺処分を減らすための仕事をしたいということなので、理科などで動物の体の仕組みを知ったりしていきたいです。

二つ目は、自分にあつた部活を見つけて楽しみたいです。

三つ目は、彼女を作りたいです。なぜなら私はこれまで、彼女ができたことがなく、彼女との楽しい思い出を作ることがないからです。

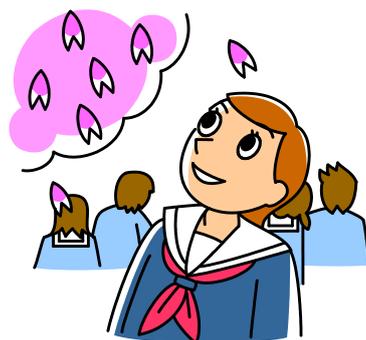
最後に、後輩のみなさんへ。私はいつも周りとの学力の差を気にしていつも辛い思いをしていました。けれどそんな中、塾の先生が「あきらめずに頑張って」と声を掛けてくださり頑張ることができました。あきらめたらそれでおしまいなのでみなさんもあきらめずに最後まで頑張ってください。応援しています。

地獄から天国へ

F

志望校に合格するために今まで私は勉強を頑張りました。私は「合格」という二文字を勝ち取るために頑張りました。自分を大きく変えるきっかけにもなり、大きく成長したと自分でも思います。合否発表の日に、自分は絶対落ちただろうなと思いながら高校へ行って、自分の受験番号があつた時の感動は絶対に忘れることはないでしょう。それぐらい私は合格して嬉しかったです。しかも一次選抜で受かって良かったです。今まで諦めずに勉強して良かったと思うし報われるまで努力して良かったと思います。私が言える後輩へのアドバイスは、受験勉強を頑張るのももちろんですが、本番で使えるコツです。それは、最初に、問題用紙

を最後まで目を通し、自分ができそうな問題を探して、できる問題から先に解いていくことです。そして本番会場には時計がないので、時間を意識して問題が解けるようにしておくことです。そうすれば、入試本番でスムーズに答案作りを進められるから、それができるようにしておいた方がよいと思います。



合格キモチイーツ

G

私の本気で受験勉強し始めたのは十二月頃からでした。塾が受験勉強に切り替えるタイミングで私も始めたので、正直言うが遅すぎました。それに加え、普段の勉強も一時間もしない日が多かったので、とてもまずい状況にいました。でも塾での熱心なサポートや、仲間のやる気もあって、塾だけでもまじめに勉強することができました。その結果、一次選抜で合格することができました。

高校生活に期待していることは、周りの同級生との部活動です。中学校を八次に入ったこともあって、顔見知りの人がほとんどだったけど、高校に入ると、ほとんどの人が初対面だし、個性豊かな人がいっぱいいると思うので、どんな人と仲良くなれるか楽しみです。部活動は、環境はもちろん、人も変わり、先輩や同級生のチームメイトという存在がでくるので、今までできなかった所や、苦手な所も克服できると思うので、楽しみです。

後輩のみなさんに伝えたいことは、基礎を徹底したほうがいいことと、苦手な単元を頑張るのはいいけど、得意な単元を伸ばした方がいいということです。基礎はなんとなく分かっているから、応用を頑張ろうというのは自滅行為だと思います。

ので、基礎を繰り返し勉強し、頭に定着させた方がいいです。苦手な単元をする、と、難しすぎて心の折れる可能性がある、ので、得意な単元を勉強し、楽しくできた方が合格できる可能性は高くなると思います。

最後に一言、合格キモチイーツ

希望を持ち続けること

H

私は志望校に入学するために勉強を頑張っていました。そして、高校受験勉強が始まったとき、最初は、学校でのテストや塾での模擬試験でも思ったほどには成績が伸びませんでした。しかし、もっと自分の成績を上げるために週四で塾に通って今自分にできることをしていました。そのおかげで模擬試験では少しずつですが点数を上げることができたり、学校のテストでも前回よりも良い点数を取ることができるようになって、努力して頑張れば希望は叶うと感じました。

そして高校受験当日を迎え、私は全力を尽くして問題を解きましたが思っていたような結果にはなりません。しかし、それでも挫けず前を向いて頑張ったおかげで良い結果を残すことができました。

このように、最後まで頑張っただけでも希望をなくさなければ良い結果が必ず待

っています。だからこれから三年生になって高校受験という大きな壁に直面しても諦めず突き進んでください。

1支援していただいている企業・団体

- ・ミヨシ電子株式会社
(三次市東酒屋町)
- ・(株)三次衛生工業社
(三次市四拾貫町)

1支援していただいた皆様

- ・瀬川順子 (三次市三良坂町)
- ・笹田富子 (福山市水呑町)
- ・匿名 (三次市三良坂町)
- ・匿名 (三次市十日市東)
- ・匿名 (三次市粟屋町)
- ・匿名 (三次市南畑敷町)

旧年度一月から三月にいただいたご厚志
・小根森直子 (三次市十日市東)
・匿名 (庄原市山之内町)



玄関の靴は、生徒自ら向こう向きに揃えて並べています。

NPO法人あすなる・賛助会員募集

賛助会員：ボランティア活動は出来ないが、寄付金等でご協力できる企業や個人

個人年会費：1口(5,000円)以上

企業等年会費：1口(10,000円)以上

特典：あすなる通信送付(年3回発行)

問合せ：あすなる通信の発行住所と同じ(TEL・FAXとも)

感謝の言葉

理事長 松本信司

二〇二四年四月「あすなる塾」が新塾舎に移転し一年が経過しました。

これまで大変お世話になった影山克典先生が三月三十一日をもって退職され、代わって高橋良治先生が数学の講師として来てくださいました。

影山先生は「あすなる塾」に八年間勤務していただきましたが、来塾早々塾頭兼副理事長として頑張っていたいただきました。

設立当初の「あすなる塾」は無料で来る者拒まず、という思いで開塾したため、塾生は三〇人を超え、設立の趣旨である「経済格差を学力格差にしてはならない。」という考えからは次第にかけ離れた状況になりました。そのため影山先生が来られる一年前に「元の理念に立ち返る」という思いから塾生を大幅に削減したため、保護者・地域からの反発がかなり生じました。そういう中で影山先生の船出ですから容易ではありませんでした。

地域での信頼また生徒・保護者の信頼を確保するため「しっかり教えたい」という思いから、週三日、夕方からの勤務でしたが、ほとんど毎日朝早くから来られ学習の場として塾舎内の整理整頓や教材を準備等全て怠りなく頑張っておられました。

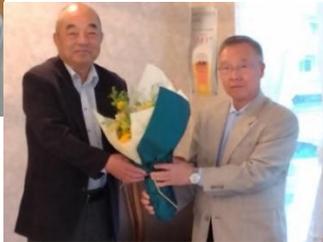
また生徒一人ひとりの課題を把握する

ため家庭訪問も実施されていきました。家庭訪問により見えてきた生徒の課題を細かく分析をされ生徒指導に生かしてこられました。塾が家庭訪問をするということは異例の事ですが、そこまで責任を持ってやりたいという影山先生の姿には感銘を受けました。

こういった日々の取り組みが、「経済格差を教育格差にしない」という本来の姿に回帰していったのは事実であり、影山先生のお陰と心より感謝申し上げます。

現在は新しく塾頭兼副理事長の守本先生が頑張っていたいただいています。

「あすなる塾」を応援していただいている全ての皆様。今後とも変わらぬご支援の程よろしく願います。



2024年度 塾生募集 あすなる中学部

○少人数&個別指導で学べます。

- コースは2種類。
 - ◇英数コース（週2回）
月14,000円
 - ◇理社コース（週1回）
月6,000円

- 授業料減免措置があります。
 - ◇ひとり親家庭は半額免除
 - ◇生活保護家庭は
 - 英数コース 月2,000円
 - 理社コース 月1,000円

入塾受付

期間 随時（ただし、火、水、金）
時間 16:30~18:00
場所 あすなる塾

入塾試験

日時 受付後の適当日
18:30~20:30
内容 新1年生は小学校英語と数学
新2・3年生は英語と数学
場所 あすなる塾

○電話でも受け付けます。TEL 0824-55-6301

○あすなる塾は授業料以外の経費（テキスト、模擬試験、夏季講座等）は徴収いたしません。